

NY マーケットレポート (2016 年 6 月 30 日)

NY 市場では、序盤に発表された米シカゴ購買部協会景気指数が市場予想を大きく上回り、2015 年 1 月以来の高水準に改善したが、欧米の株価が連日の上昇から一服する動きとなっていたことなどが影響し、反応は限定的となった。その後、カーニー英中銀総裁が、8 月の金融緩和や 9 月まで資金供給の継続に言及したことを受けて、債券が主要通貨に対して下落した。また、ECB が追加緩和を実施するために資産購入ルール緩和を検討しているとの関係者の話を受けて、ユーロも下落する動きとなった。そして、相対的に円を買う動きが優勢となり、ドル円・クロス円は下落した。その一方で、欧米の株価が堅調な動きとなり、これに米債券利回りが上昇したことも加わり、円買い一巡後は円売りが優勢となり、ドル円・クロス円は終盤に堅調な動きとなった。

2016年 6月30日 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	102.71	103.02	102.47
EUR/JPY	114.17	114.60	113.61
GBP/JPY	138.24	138.55	137.12
AUD/JPY	76.28	76.82	75.57
EUR/USD	1.1116	1.1128	1.1085

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	102.93	102.69
EUR/JPY	114.79	114.00
GBP/JPY	138.85	137.78
AUD/JPY	76.73	76.25
EUR/USD	1.1155	1.1099

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	15575.92	+9.09
ハンセン指数	20794.37	+358.25
上海総合	2929.61	-1.99
韓国総合指数	1970.35	+13.99
豪ASX200	5233.38	+90.98
インドSENSEX指数	26999.72	+259.33
シンガポールST指数	2840.93	+48.20

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6504.33	+144.27
仏CAC40	4237.48	+42.16
独DAX	9680.09	+67.82
STX欧州600	329.88	+3.39
西IBEX35指数	8163.30	+58.00
伊FTSE MIB指数	16197.78	+250.85
南ア 全株指数	52217.72	+327.30

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	103.29	103.30	102.37
EUR/JPY	114.67	114.67	113.34
GBP/JPY	137.56	138.41	135.93
AUD/JPY	76.96	77.05	76.22
NZD/JPY	73.73	73.76	72.89
EUR/USD	1.1103	1.1124	1.1025
AUD/USD	0.7453	0.7463	0.7423

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17929.99	+235.31
S&P500	2098.86	+28.09
NASDAQ	4842.67	+63.43
日経225 (CME)	15740	0
トロント総合	14064.54	+27.80
ボルサ指数	45966.49	+500.12
ボベスパ指数	51526.93	+525.02

7/1 経済指標スケジュール

08:30 【オーストラリア】6月AiG製造業指数
 08:30 【日本】5月失業率
 08:30 【日本】5月有効求人倍率
 08:30 【日本】6月消費者物価指数
 08:50 【日本】2Q日銀短観
 10:00 【中国】6月製造業PMI・6月非製造業PMI
 10:45 【中国】6月財新メディア製造業PMI
 14:00 【日本】6月自動車販売台数
 14:00 【日本】6月消費者態度指数
 16:15 【スイス】5月実質小売売上高
 16:30 ~18:00
 【スイス】【仏】【独】【欧】【英】【南ア】6月製造業PMI
 18:00 【欧州】5月失業率
 22:00 【メキシコ】5月景気先行指数
 22:45 【米国】6月マークイット米国製造業PMI
 23:00 【米国】6月ISM製造業景況指数
 23:00 【米国】5月建設支出

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1320.60	-6.30
NY 原油	48.33	-1.55
CMEコーン	365.50	-12.25
CBOT 大豆	1153.25	+40.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.59%	0.63%
3年債	0.70%	0.74%
5年債	1.01%	1.05%
7年債	1.29%	1.32%
10年債	1.48%	1.51%
30年債	2.29%	2.32%

7/1 主要会議・講演・その他予定

出所：SBILM

NY 市場レポート

21 : 00

ドル/円 102.71 ユーロ/円 114.05 ユーロ/ドル 1.1105

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6351.41	-8.63	ダウ 先物ミニ	17631	+7
仏 CAC40	4207.79	+12.47	S&P 500 ミニ	2067.00	+0.25
独 DAX	9602.58	-9.69	NASDAQ 100 ミニ	4363.00	+0.25

出所：SBILM

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

5 月南アフリカ貿易収支 187 億 ZAR（予想 41 億 ZAR・前回 -1 億 ZAR）
前回発表の 4 億 ZAR から-1 億 ZAR に修正



出所：Bloomberg

21 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

6 月ポーランド消費者物価指数（前月比） 0.2%（予想 0.1%・前回 0.1%）

6 月ポーランド消費者物価指数（前年比） -0.8%（予想 -0.8%・前回 -0.9%）



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

◀ 経済指標の結果 ▶

5月南アフリカ財政収支 -228.4億ZAR（予想 -210.0億ZAR・前回 -291.4億ZAR）



出所：Bloomberg

21：30

◀ 経済指標の結果 ▶

新規失業保険申請件数 26.8万件（予想 26.7万件・前回 25.8万件）

前回発表の 25.9 万件から 25.8 万件に修正

失業保険継続受給者数 212.0 万人（予想 215.1 万人・前回 214.0 万人）

前回発表の 214.2 万人から 214.0 万人に修正



出所：Bloomberg



経済指標データ

《新規失業保険申請件数・継続受給者数》

	申請件数	・	前週比	・	4 週移動平均	・	受給者数	・	受給者比率
16/06/25	268,000	・	+10,000	・	266,750	・	*****	・	*****
16/06/18	258,000	・	-19,000	・	266,750	・	2,120,000	・	1.5%
16/06/11	277,000	・	+13,000	・	269,250	・	2,140,000	・	1.6%
16/06/04	264,000	・	-4,000	・	269,500	・	2,157,000	・	1.6%
16/05/28	268,000	・	0	・	277,000	・	2,112,000	・	1.5%
16/05/21	268,000	・	-10,000	・	278,500	・	2,172,000	・	1.6%
16/05/14	278,000	・	-16,000	・	275,750	・	2,160,000	・	1.6%
16/05/07	294,000	・	+20,000	・	268,250	・	2,153,000	・	1.6%
16/04/30	274,000	・	+17,000	・	258,000	・	2,165,000	・	1.6%
16/04/23	257,000	・	+9,000	・	256,000	・	2,124,000	・	1.6%
16/04/16	248,000	・	-5,000	・	260,750	・	2,129,000	・	1.6%
16/04/09	253,000	・	-13,000	・	265,000	・	2,135,000	・	1.6%
16/04/02	266,000	・	-10,000	・	266,500	・	2,176,000	・	1.6%

受給者数は集計が1週間遅れる

21 : 30

《 経済指標の結果 》

4 月カナダ GDP (前月比) 0.1% (予想 0.1%・前回 -0.2%)

4 月カナダ GDP (前年比) 1.5% (予想 1.4%・前回 1.2%)

前回発表の 1.1%から 1.2%に修正



21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

5月カナダ原料価格指数(前月比) 6.7% (予想 5.0%・前回 0.7%)

5月カナダ鉱工業製品価格(前月比) 1.1% (予想 0.3%・前回 -0.5%)



出所 : Bloomberg



出所 : Bloomberg

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	11719.75	+25.07
ナスダック	4787.49	+8.24

出所：SBILM

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

6 月シカゴ購買部協会景気指数 56.8 (予想 51.0・前回 49.3)



出所 : Bloomberg

指標結果データ

◀シカゴ購買部協会景気指数▶

6 月・ 5 月・ 4 月・ 3 月・ 2 月・ 1 月・ 12 月
景気指数・ 56.8・ 49.3・ 50.4・ 53.6・ 47.6・ 55.6・ 42.9

23 : 15

日英首脳が電話会談

安倍首相

・「英国の日系企業に悪影響が出ないよう適切な対応を要請」

キャメロン英首相

・「日系企業による英投資保護であらゆる手段の用意」

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、EU 離脱問題で米追加利上げが遅れるとの思惑から買いが先行した。ただ、前日までの大幅続伸を受けた利益確定売りも出て、主要株価の上昇は限定的となっている。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比 55 ドル高まで上昇したが、その後は上値の重い動きとなった。

0:00

◀ 要人発言 ▶

カーニー英中銀総裁

- ・「英中銀は、恐らく夏の間に金融政策を緩和する必要がある」
- ・「英中銀は、9月末まで流動性供給オペ毎週継続へ」

ポンド・円, 1分足, #100



出所: Net Dania

◀ 経済指標のポイント ▶

米失業保険申請件数は、前週比+1.0万人の26.8万件となり、2週ぶりに増加となった。節目となる30万件を69週連続で下回っており、1973年以来の連続記録。申請件数の4週移動平均は、前週比横ばいの26万6750件。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-2.0万人の212万人で、2週連続のマイナスとなった。受給者総数の4週移動平均は、前週比-1.3万人の213万3500人となり、2000年11月11日までの週以来の低い水準となった。そして、受給者比率は、前週比0.1ポイント低下の1.5%だった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6504.33	+144.27
仏 CAC40	4237.48	+42.16
独 DAX	9680.09	+67.82
ストック欧州 600 指数	329.88	+3.39
ユーロファースト 300 指数	1303.27	+12.41
スペイン IBEX35 指数	8163.30	+58.00
イタリア FTSE MIB 指数	16197.78	+250.85
南ア アフリカ全株指数	52217.72	+327.30

出所: SBILM

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、英中銀総裁が金融緩和に踏み切る可能性を示唆したことを受けて、主要株価は堅調な動きとなり、3 営業日続伸となった。英 FT100 は、約 10 ヶ月半ぶりの高値で引けた。



出所：Bloomberg

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17831.65 (+136.97)、S&P500 2082.06 (+11.29) ナスダック 47812.11 (+32.87)

1 : 00

ECB は、債券購入のルール緩和を検討～関係者

《欧州のポイント》

①英政府統計局が発表した 1-3 月期 GDP 確定値は、前期比+0.4%と改定値と変わらなかった。1-3 月期の経常赤字は市場予想を上回る 326 億ポンド(約 4 兆 5200 億円)となり、対 GDP 比は 6.9%で過去最高だった 2015 年 10-12 月の 7.2%をわずかに下回る水準となった。

②EU 統計局が発表した 6 月のユーロ圏消費者物価指数の速報値は、前年比+0.1% (前月-0.1%) と、5 ヶ月ぶりのプラス。食品・エネルギーを除くコア指数は、前年比+0.8%で変わらず。エネルギー・食品・酒とたばこ類を除く指数は+0.9% (5 月は+0.8%) エネルギー価格は-6.5% (前月-8.1%) となったが、低下幅が緩まった。サービスセクターは+1.1% (1.0%) と主な構成指数中で伸びが最も強かった。

③国民投票で EU からの離脱を選んだ英国で、キャメロン首相の後任を選ぶ与党・保守党の党首選で最有力候補とみられていたボリス・ジョンソン前ロンドン市長 (52) が不出馬を表明した。立候補が締め切られた党首選には、キャメロン氏について残留派を支持したテリーザ・メイ内相 (59) や離脱派のマイケル・ゴブ司法相 (48) ら計 5 人が名乗りを上げた。9 月 9 日に選出される予定の新党首には、EU との厳しい交渉が待ち受ける。離脱派の旗振り役だったジョンソン氏は、締め切り直前に立候補取りやめを表明した。ともに離脱派で、党首選を戦うはずだったゴブ氏が一転して自ら出馬表明。ゴブ氏は党内基盤が強く、下院議員による予備選挙を勝ち抜く勝算が崩れたためとみられる。

<< NY 債券市場 ・ 午前 >>

序盤のニューヨーク債券市場は、英国の EU 離脱決定に伴う世界経済の先行き不透明感が根強く、安全資産とされる米国債を買う動きが先行した。月末特有の持ち高調整の買いも入り底固い動きとなった。

午前の利回りは、30 年債が 2.29%（前日 2.32%）、10 年債が 1.48%（1.52%）、7 年債が 1.29%（1.32%）、5 年債が 1.02%（1.06%）、3 年債が 0.72%（0.75%）、2 年債が 0.61%（0.64%）。

1 : 45

<< 要人発言 >>

カプラン・ダラス連銀総裁

- ・「英離脱の波及的影響が起きるか状況注視へ」
- ・「英離脱による不透明感、成長を減速させる可能性も」
- ・「英国民投票の前から世界経済はすでに低調だった」
- ・「離脱が英・EU 成長に何を意味するかはまだ不明」

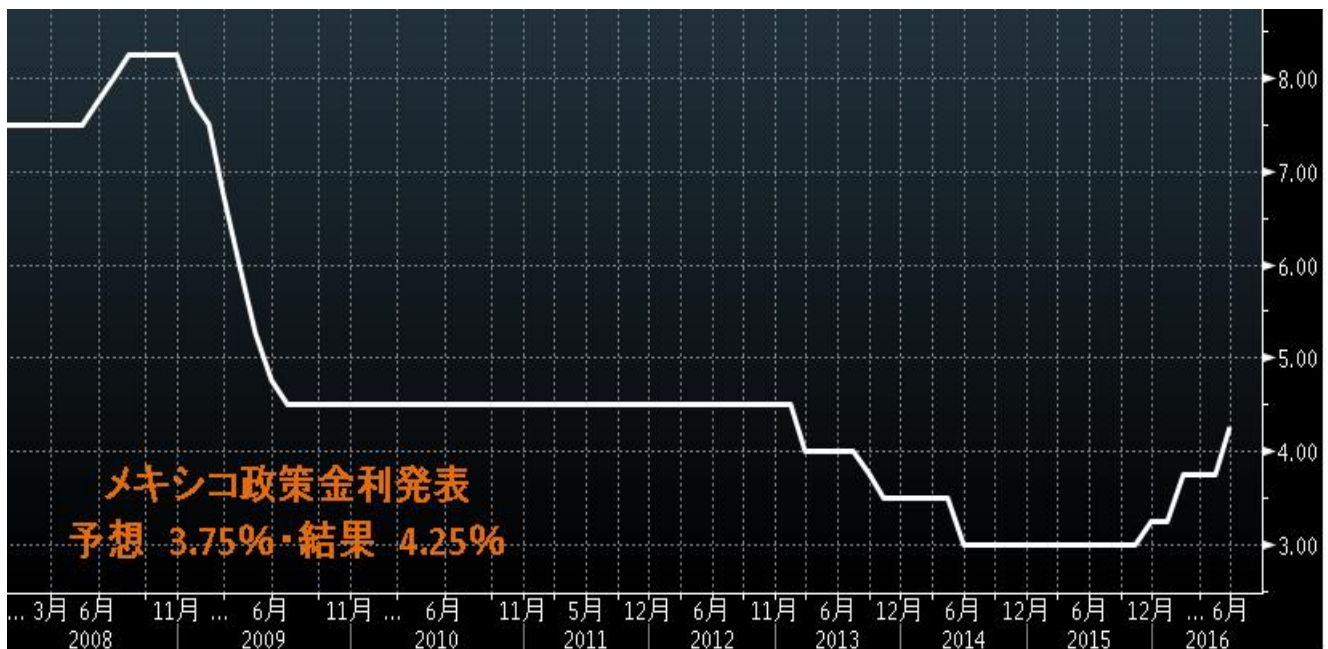
2 : 05

欧州連合を「AA」に格下げ、見通し安定的～S&P

3 : 00

<< 経済指標の結果 >>

メキシコ政策金利発表 4.25%（予想 3.75%・前回 3.75%）



出所：Bloomberg

MXN/円, 5分足, #100



出所: Net Dania

3:30

NY 金は、中心限月が前日比 6.30 ドル安の 1 オンス=1320.60 ドルで取引を終了した。

4:30

NY 原油は、中心限月が前日比 1.55 ドル安の 1 バレル=48.33 ドルで取引を終了した。

4:55

◀ 要人発言 ▶

ルー米財務長官

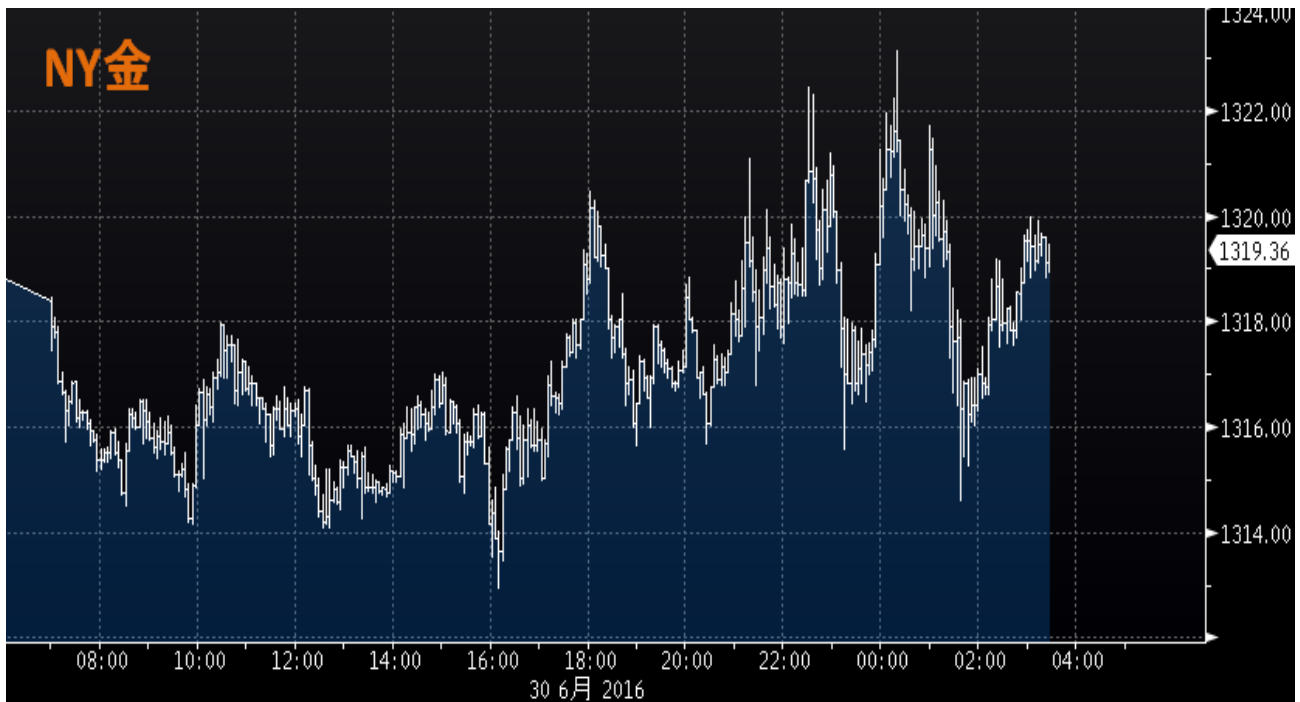
- ・「マイナス金利、米国で導入の可能性低い」
- ・「ほかにもっと効果が高いと思う手段がある」
- ・「最大のリスクは欧州がさらなる混乱を被ることだ」
- ・「米国でマイナス金利はない見通し」

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1320.60	-6.30
NY 原油	48.33	-1.55

出所: SBILM

◀ NY 金市場 ▶

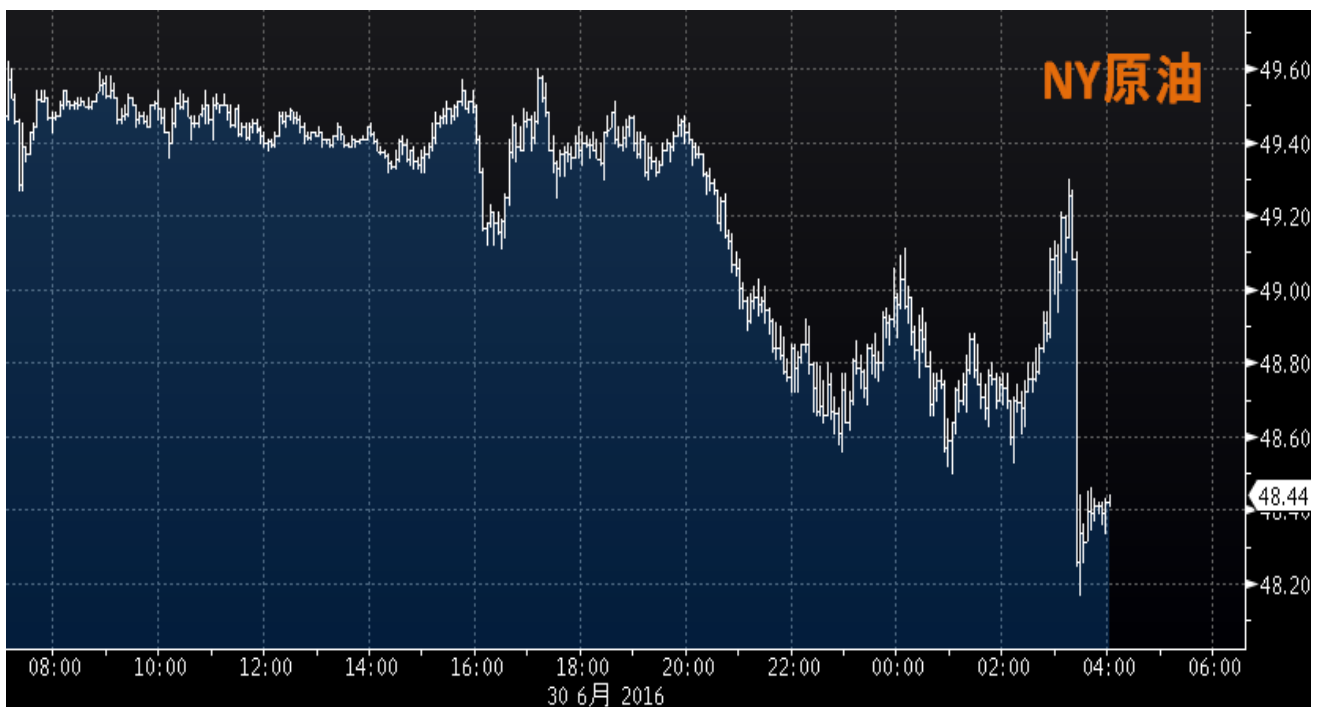
NY 金は、欧米株の上昇で投資家のリスク志向が回復し、比較的安全な資産とされる金の需要が後退し売りが先行した。また、最近の上昇を受けて、一旦利益を確定する売が出た。



出所：Bloomberg

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、前日までの大幅続伸の反動で、利益確定売りが優勢となった。また、ドルが主要通貨に対して上昇し、ドル建ての原油の割高感や、ナイジェリアやカナダの生産回復が意識されたことも圧迫要因となった。



出所：Bloomberg

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17929.99	+235.31	17930.61	17711.80
S&P500 種	2098.86	+28.09	2098.94	2070.00
ナスダック	4842.67	+63.43	4843.11	4774.52

出所：SBILM

＜米株式市場＞

米株式市場は、EU 離脱問題で米追加利上げが遅れるとの思惑から、買いが先行した。ただ、前日までの大幅続伸を受けた利益確定売りも出ており、序盤の主要株価はやや限定的な動きとなった。その後、英中銀総裁が金融緩和の可能性に言及したことを受けて、主要株価は堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、終盤には 235 ドル高まで上昇した。



出所：Bloomberg

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	103.29	103.30	102.37
EUR/JPY	114.67	114.67	113.34
GBP/JPY	137.56	138.41	135.93
AUD/JPY	76.96	77.05	76.22
NZD/JPY	73.73	73.76	72.89
EUR/USD	1.1103	1.1124	1.1025
AUD/USD	0.7453	0.7463	0.7423

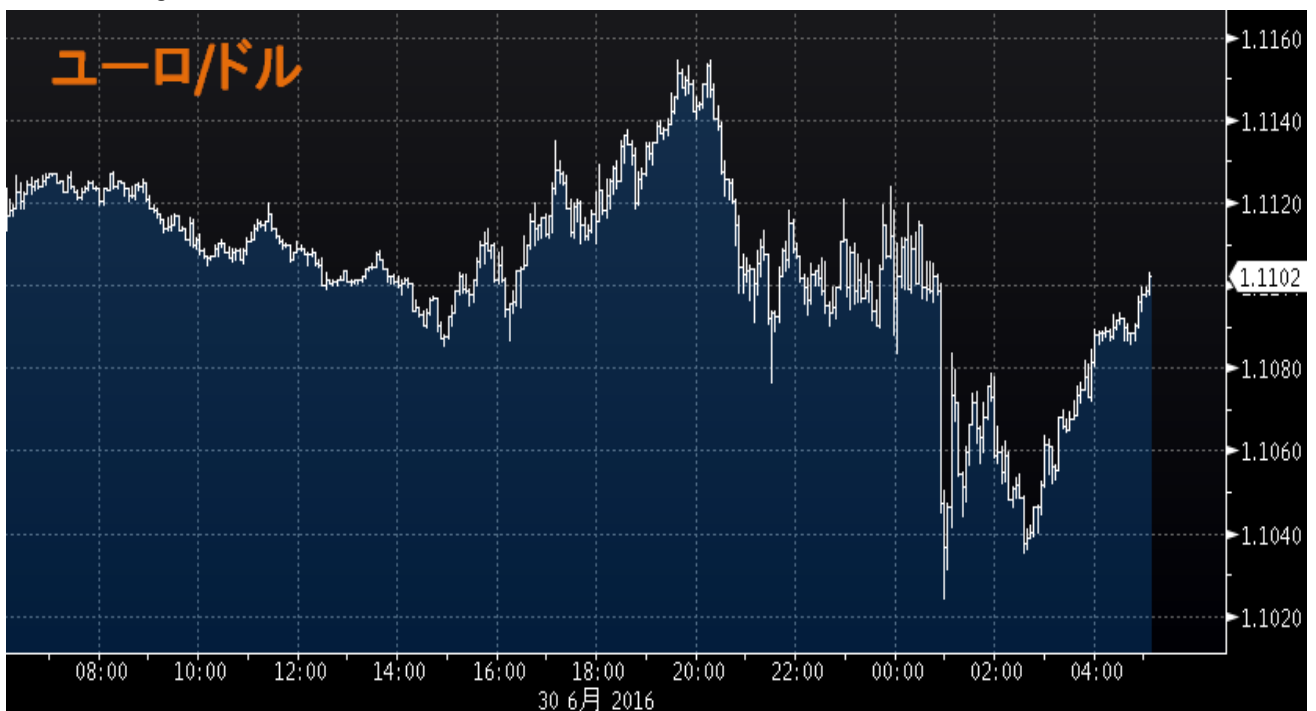
出所：SBILM

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤やや売り買い交錯する動きとなり、ドル円・クロス円は限定的な動きとなったが、英中銀総裁が金融緩和の可能性を言及したことから債券やユーロが売られ、円を買う動きが優勢となったものの、株価が大きく上昇したことで円売りが優勢となり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容について

ては万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。 また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。
本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。